

高石 小・中の全普通学級に続き

全ての支援学級エアコン設置

長年の取り組み実る

泉北教組は、十一月二十二日、高石市教育委員会と切実な要求をまとめた「教育要求書」に基づき交渉を行いました。

交渉では、教職員組合を始め、多くの方々が長年願い、要求してきた「全ての支援学級にエアコン設置を進めていく」などの回答がありました。

次のエアコン設置は、特別教室の番です。

【要求】 すべての教室にエアコンを設置すること。

特にすべての支援学級への設置を急ぐとともに、未設置の特別教室への設置を速やかに行うこと。

【回答】

①すべての支援学級にエアコンは必要と認識している。

②まだエアコンが設置されていない支援学級（14教室）については、国の補正予算を活用し、来年度中に工事を行うよう進めていく。

□支援学級設置率

小学校61%・中学校80%

【要求】

空調設備の補修や総合的なメンテナンス等については、特別な予算を組むなど教育委員会の責任で実施すること。

【回答】

①今年度のエアコン修理（6～9月）分は、合計19台である。（内訳・小学校9台、中学校10台）

②修復不可能なエアコンは、順次機器を更新していきたい。

③今後もエアコン修理等が増える見込みと考える。予算獲得に向け努力していく。

【要求】

教職員の長時間過密労働解消のため、午後6時以降の電話は受け付けない設定にするなど、具体的な対策を講じること。

また、勤務時間管理はタイムカードの導入など職員の負担のない方法をとること。

【回答】

タイムカードの導入、「勤務時間簿」の本格実施や業務支援員導入などについては、前向きに考えていきたい。

【支援関係の
主な要求】

□ダブルカウントの復活
□学級定数の引き下げ
□高石市独自の職員配置

【回答】

①介助員や支援ボランティアの増員を財政部に要望している。

②「1人学級」も含む種別学級設置を、教育委員会としても努力している。

③ヒアリングで現場の声を伝える

④加茂小学校の1階の教室の床のたるみや、給湯設備の不具合は、現状を確認し対応する。



思わず歓声！

エアコンは本当にうれしいです。

支援学級は暑さ、寒さに弱い子が多いので、エアコンが無い支援学級には行きたがらず、困っていました。これでようやく、どの教室でも「普通に」授業ができます。

「エアコンが設置される」と聞いた先生達は、みんな思わず歓声をあげるほど喜んでいます。

市議会に請願署名を提出

高石『35人以下学級』署名
4600筆突破